

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) 株式会社 中国フジパン		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒710-0016 岡山県倉敷市中庄3185番地	
本票作成	部署名：工務課				
主たる業種	分類コード	09	業種名：食料品製造業		
事業の概要	創業：昭和38年 従業員：約400名 フジパンブランドのパンを製造				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	株式会社中国フジパン 本社工場		岡山県倉敷市中庄3185番地	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				
温室効果ガス排出量	基準年度(令和1年度)	(令和5)年度排出量		目標年度(令和6年度)	
	11,655 t CO ₂		13,056 t CO ₂		11,070 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		(令和5)年度排出量	
	①	株式会社中国フジパン 本社工場		13,056 t CO ₂	
				t CO ₂	
				t CO ₂	
				t CO ₂	
削減目標の達成状況	計画期間：	令和2年度 ~ 令和6年度 (5箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(5)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△23.1 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成	<input checked="" type="checkbox"/> 未達
(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 製品の主原料である小麦粉の使用量	原単位当たり排出量			
		基準年度	(5)年度	目標年度	
		17.030 t CO ₂ /(千袋)	20.957 t CO ₂ /(千袋)	16.179 t CO ₂ /(千袋)	
(該当事業者のみ記入)					
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和5年度)	達成率等	
【削減状況の自己評価】					
<p>■基準年の買電先のCO₂排出係数小さかったが、令和3年からはCO₂排出係数の大きい電力会社からの買電としたため、CO₂排出量が大きく増大した。</p> <p>■小麦の使用量の減少が影響し、原単位あたりの排出量が若干増えた。</p> <p>■省エネ対策の取り組みは計画に沿って実施出来た。CO₂の排出抑制として絶対量は多くないが、今後も効果的な省エネ対策を模索し反映していきたい。</p>					

【推進体制】

■省エネ法に基づいたエネルギー管理体制のもと、エネルギー使用状況の管理、設備更新時の省エネルギー機器の導入検討、及び日常業務における省エネ活動の推進を実施する。
 ■夏季、省エネ推奨ポスターの掲示や、小集団活動による従業員の意識向上を図る。
 ■定例の幹部会において、エネルギー管理企業推進委員によるエネルギー状況の報告や、情報の共有化、対策の展開を行っている。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
株式会社中国フジパン 本社工場	(令和5年度実施分) ◆LED照明への取替 ◆蒸気配管のスチームトラップへを蒸気ロスの少ないものへ取替えて、ボイラーの燃料消費を抑えた。 ◆外箱洗浄機の温排水の排熱回収装置設置により、ボイラーの燃料消費を抑えた。 ◆需要ピーク時に、屋外空冷チラーの散水による負荷電力の抑制を行っている。 (今後実施予定分) ◆LED照明への取替 ◆老朽化空調・冷凍機を効率の良いものへの取替 ◆効率の良いボイラーへの取替(第一工場) ◆屋外チラーの外装遮熱塗装による不可電力の低減

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	有	本社第二工場では屋上緑化を行っていて、今後も継続する。
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

◆令和6年度は、期中に電気の買電先を変更し、CO2の排出量を抑える。